

# 2015NAVI ミニムキャンプ報告

(公社) 日本フェンシング協会  
競技者育成委員会

## 1. 会場

〒297-0201 千葉県長生郡長柄町上野 521-4 (生命の森リゾート)  
日本メディカルトレーニングセンター TEL 0475-35-3333

## 2. 実施期日及び参加者

	男子	女子	計
①小学5年生の部 2015年7月21日(火)~7月23日(木)	21名	10名	31名
②小学6年生の部 2015年8月3日(月)~8月5日(水)	28名	15名	43名
③中学1年生の部 2015年8月24日(月)~8月26日(水)	30名	11名	41名
		総計	115名

## 3. 内容

○アイスブレーキング



○ウォームアップ

○フットワーク



○レッスン (フラーズダルム)

・マルシェ、マルシェ、ディスタンスに入ったら  
ファアント、またはクドロア・アンマルシヤン  
ストレートで突く。デガジェで突く。

・腕を引いてマルシェに対して→アレでマルシェ  
を止めてファアント or リポスト

○映像分析 (動画)

5年生: 剣を持たずファアント

6年生: 剣でコーチを突く

中1生: 剣を持ってファアント

クドロア アン マルシヤン

・全員を撮影、映像を見ながらコーチより  
一人一人にコメント



○栄養指導 望ましいアスリートの食事

○ルール講習

違反と罰則を知る

ルールに沿った試合のあり方

○フリーファイティング

○試合 予選15人プール：2本勝負

決勝トーナメント8人：5本勝負

○保護者説明会、報告会の実施



小学5年ミニムキャンプ全員

#### 4. 所感

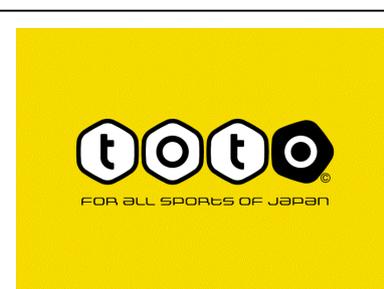
今年は、オリンピック前年で JISS フェンシング場や NTC の共用コートの使用ができないため、他の会場を探し、生命の森リゾート・日本メディカルトレーニングセンターで実施した。ピストや審判器を運び込まなければならなかったが、会場の使い勝手は良く問題なく実施できた。

今回は、情報戦略スタッフによる映像分析を取り入れた。選手全員のファレントとマルシェ・ファレントの動画を正面と横から撮影し、同一画面に両映像をシンクロさせて映し、コーチが一人一人の映像に対しコメントした。また、You-tube で配信し、帰宅後も親やコーチと共に見られるようにした。自分のファレントを確認でき、選手や保護者から好評であった。

メインの実技は、フラーズダルムを学年に応じて実施した。間合いとアタックのチャンス確認や腕を曲げたマルシェからのアタックとその対応（アレやリポスト）をレッスンを通して指導した。

会場確保の都合上、中1キャンプ日程が8月後半で、二学期が始まっている学校があった。キャンプ計画をもう少し早めに始め、適切な時期の会場確保が必要である。

各学年とも、選手は真剣に取り組んでいた。全国から、その年代のトップ選手が集まっているので、切磋琢磨しながら向上への意欲が感じられた。このキャンプを通して全国のフェンシング仲間と知り合い、時にはライバルとして時には仲間として共に向上を目指すフェンサーの下地ができたようである。



当事業の謝金、旅費、宿泊費、使用料等の一部は、スポーツ振興くじの助成金によって賄われています。